

## 県医師会理事会記事

### 平成26年度第34回常任理事会

(平成26年12月2日)

#### 平松会長 挨拶



皆さまこんばんは。なんとなく  
気ぜわしい毎日であります。医師  
連盟ではありませんが、広島県医  
師会としても選挙の結果は気にな  
るところであります。テレビやラ  
ジオでも政権政党を含めて各党派

がいろんな事を言っております。特に問題に  
なっていることは、アベノミクスをどう評価す  
るかでありまして、現在は少し停滞気味の経済  
情勢を失策と評価するか、あるいはアベノミク  
スはまだ進行形でありますので、これからもつ  
と経済情勢が良くなるとの見方もあります。

しかし、われわれといたしましては、県民の  
ための医療提供体制を維持するために、国や県  
へ提言していかなければいけません。政権与党  
には医療・介護・福祉への財源を確保する政策  
を展開していただきたいと心から願うものであ  
ります。

それにしましても、日本には1,000兆円を超え  
る負債がありますが、これをどう解決するか。  
国は財政主導の考え方が基本であります。そん  
な中で社会保障制度をどう維持していくのか。  
提言すべきことは提言し、国民皆保険制度を含  
む社会保障制度の崩壊を許してはいけません。  
国民の命と健康を守るため、しっかりとした社  
会保障政策を持っている政治・人ができる政党  
が選ばれることを望んでおります。

本日もよろしくお祈りします。

#### 協議事項

- ・職員冬の賞与の件 (温泉川常任理事)  
原案どおり支給を承認

#### 報告事項

- ・11月27日、第31回広島県薬事衛生大会  
(平松会長)  
出席し来賓挨拶を述べた。

- ・11月27日、広島県地域保健医療推進機構理事  
会・評議員会 (平松会長)  
平成26年度上半期の経営状況および決算見  
込み、職務執行状況などについて報告があっ  
た。
- ・12月1日、第20回放射線影響研究所広島地元連  
絡協議会 (平松会長)  
最近の研究成果、被爆二世臨床調査、生物  
試料センターの進捗状況、米国アレルギー感  
染症研究所との共同研究進捗状況などの報告  
があった。
- ・11月27日、第74回中国地方社会保険医療協  
議会広島部会 (檜谷副会長)  
保険医療機関および保険薬局の指定につ  
いて協議した。
- ・11月28日、医療機能担当WG及び高度医療担  
当WG (檜谷副会長)  
医療資源の活用等や基幹病院の連携方法に  
ついて検討した。疾患集約の効果検証につ  
いては、4基幹病院の心臓血管外科・血管外科・  
脳神経外科領域における集約にあたっての課  
題などについて現状を確認した。広島市から  
は、新基金を活用し、かかりつけ医の定着促  
進事業として、市民や医療機関を対象とした  
「かかりつけ医」に関するアンケート調査を実  
施する旨紹介があった。
- ・11月27日、広島県看護職員確保対策協議会  
(檜谷副会長)  
広島県より、平成25年度実績報告、平成26  
年度の事業実施状況について報告があった。  
今年度からいくつかの事業が新基金財源と  
なったこと、今年度からの新規事業である  
「県内就業マッチング支援事業」や再就業支  
援に係る事業などの進捗状況の報告などがあ  
った。
- ・11月29日・30日、第19回日本在宅ケア学会学  
術集会 (檜谷副会長)  
11月29・30日の2日間にわたり在宅に関する  
講演会・セミナー・シンポジウムなどが行  
われた。
- ・12月1日、高精度放射線治療センター(仮称)  
整備推進委員会医療WG会議 (檜谷副会長)  
情報システムの進捗状況および、臓器別検

- 討会議の進捗状況などについて協議した。
- ・11月26日、第55回広島県公衆衛生大会  
(豊田副会長)  
広島県下の団体、個人の県知事、県医師会長表彰が行われた。
  - ・11月26日・27日、個別指導立会  
(豊田副会長・牛尾常任理事)  
個別指導に立会いを行った。
  - ・11月27日、平成26年度キャリアパス支援研修会  
(桑原副会長)  
広島県シルバーサービス振興会より講師の派遣依頼を受け、「感染症予防に必要な知識及び技術について」、介護従事者等を対象に講演した。
  - ・11月29日・30日、第58回中国四国合同産業衛生学会  
(桑原副会長)  
11月29日・30日の両日、一般講演、特別講演が行われた。
  - ・会員異動(11月分) (温泉川常任理事)  
11月30日現在、広島県医師会会員は6,633名で先月より8名増、日本医師会会員は5,409名で先月より5名増であった。入会(27件)・退会(19件)・異動(28件)の届け出があった。
  - ・11月26日、地対協 医療体制検討専門委員会  
(山崎常任理事)  
広島県内の初期救急医療体制について、主に休日夜間診療所の運営状況に焦点を当て、各地域からの現状報告を中心に情報共有・意見交換を行った。
  - ・11月27日、勤務医部会医療クラークWG  
(山田常任理事)  
第2回目の医療クラーク講習会の開催時期や内容について検討し、各施設における医療クラークの業務内容や教育方法などの現状報告後、意見交換を行うディスカッション形式として開催することとした。
  - ・11月26日、平成26年度第2回広島県障害者施策推進協議会  
(渡邊常任理事)  
第4期広島県障害福祉計画の計画素案について協議した。
  - ・11月28日・29日、子育て支援フォーラムin広島  
(渡邊常任理事)  
児童虐待は依然として増加傾向にあり、特に死亡事例は0歳児に集中している。従来からの早期発見・早期対応に加え、その発生を予防する取り組みが求められることから、日本医師会、SBI子ども希望財団とともに一般県民などを対象としたフォーラムを開催した。
  - ・11月27日、市郡地区医師会学校保健担当理事連絡協議会  
(渡邊常任理事)  
今年度の事業や予定の報告、関連会議の説明を行った。各市郡地区医師会宛に実施した学校保健に関するアンケート調査結果を報告したほか、学校保健について広島県教育委員会に要望・問合せを行った結果について報告した。
  - ・12月1日、平成26年度感染症講演会～特にエボラ出血熱を想定した対応について  
(津谷常任理事)  
例年広島県の委託を受け、新型インフルエンザなどの感染症対策について講習会を開催しているが、今年は西アフリカでのエボラ出血熱の流行を踏まえ、特にエボラ出血熱の国内発生を想定した対応について、講演会を開催した。参加者は220名であった。
  - ・感染症発生動向(11月解析分)  
(津谷常任理事)  
急増減疾患  
●急増疾患 インフルエンザ (0.04→0.12)  
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 (0.14→0.95)  
●急減疾患 ヘルパンギーナ(0.56→0.14)
  - ・11月27日、ひろしま医療情報ネットワーク滋賀県医師会視察  
(牛尾常任理事)  
滋賀県医師会がひろしま医療情報ネットワークの視察のため、広島県医師会を訪問した。午前には医師資格証の取り組みについて説明を行い、午後からはひろしま医療情報ネットワークの概要、詳細説明を行ったのち、各コンテンツのデモンストレーションを行った。
  - ・11月27日、平成26年度広島県労災指定病院・診療所協会定時総会  
(小笠原常任理事)  
会務報告・議事・広島県労災指定病院・診

療所協会副会長の原田昭先生より「労災保険診療について」～広島労働局労災保険医療協議会の話題と題する講演が行われ、その後、広島労働局より局長挨拶、労災補償行政に関する情報提供が行われた。

- ・平成27年秋の叙勲及び褒章候補者（厚生関係）の推薦（温泉川常任理事）  
会員の1名を推薦することとした。
- ・平成26年度医師の医療功労に対する県知事表彰候補者の件（温泉川常任理事）  
会員の5名を推薦することとした。
- ・ASTRUXの件（牛尾常任理事）  
試験運用を1ヵ月延長し1月より本運とすることとした。

## 平成26年度第11回理事会

（平成26年12月2日）

### 平松会長 挨拶

皆さまこんばんは、なんとなく気ぜわしい今日この頃ですが、昨日は広島県医師連盟執行委員会を開催しまして、各選挙区の推薦候補者も決定したわけですが、消費税10%の増税が先送りにされたことは、一見良かったように思えますが、消費税増税で充当を予定していました社会保障費も増えないということで、高齢化で増え続ける社会保障費の補填が十分ではなくなることを危惧しております。

現在日本は1,000兆円を超える負債があり、それも年々増え続けている現状においては、今後の社会保障費の確保が大変不透明となっています。われわれとしても無視できない状況であろうと考えています。

いずれにしても、政治活動は広島県医師連盟や日本医師連盟の活動ですが、学術団体としての広島県医師会も、この問題はしっかりと考えていかなければいけないと思っております。

それに加えて、これから行われようとしている医療制度改革により、医療は大きな転換期を迎えます。特に広島県では「地域医療ビジョン構想」の策定が注目されています。ご存知のとおり、策定には広島県知事の意向が大きく取り入れられますが、最終決定は医療審議会と聞

いております。その地域医療ビジョン策定の協議の場として「地域医療構想調整会議」が設けられるようで、そこにわれわれ広島県医師会も参画させていただいて、意見を申し上げたいと考えています。地域医療提供体制の分析を十分にいたしまして、広島県民にとって適切な医療提供体制を構築していきたいと思っております。

それから、日本医師会におきましては、現在私が医療安全対策委員会の委員長を拝命しておりまして、先日、第1回の会議を開催し横倉会長より諮問を受けまして「医療事故調査制度において医師会が果たすべき役割について」の答申を求められました。この会議は年に5回しか行われませんので、まとめるのが大変だなと思っておりますが、第1回では、この諮問に対して総論的な意見をいただきました。これをまとめた上で次回につなげたいと思っております。これは私だけが考えるのは非常にもったいないことなので、県医師会内にもこの委員会のミニ版を作りまして、また協議したいと思っております。

いずれにしても、医療事故調査制度を踏まえての医療安全対策、とりわけ県医師会の関わりはまだ混沌としている状況ですので、われわれも十分に勉強して、医師会の理想的な関わりを考えたいと思います。

本日もよろしく願い申し上げます。

### 協議事項

- ・中国四国厚生局への要望書の件  
（檜谷副会長・大谷常任理事）  
原案どおりの内容で提出を承認
- ・市郡地区医師会主催学会等の日本医師会生涯教育講座認定申請の件（平川常任理事）  
8件、原案どおりすべて承認
- ・広島外科会シール宛名の件（温泉川常任理事）  
シール宛名発行の協力を承認
- ・第114回臨時代議員会議事録の取扱いの件  
（温泉川常任理事）  
臨時増刊号にて発刊を承認
- ・第3回都道府県医師会長協議会の議題の件  
（温泉川常任理事）  
原案を承認し、引き続き議題を募る
- ・プレミアリーグ男子広島大会役員（医師）派遣の件  
（小笠原常任理事）  
会員派遣を承認
- ・役員出張申請の件（温泉川常任理事）  
原案どおりすべて承認

## 報告事項

- ・新会館進捗状況について (檜谷副会長)  
11/4に新会館運営委員会を開催し、駐車料金、事務室使用料、セキュリティ、各種工事などについて協議した。11月に鉄骨建て方工事が終了し、ホールの地上躯体工事を行っている。

- ・ひろしま医療情報ネットワーク(HMネット)活動報告 (牛尾常任理事)  
11月25日から12月2日までの活動報告である。主な活動内容としては、井原市民病院のHMネットの接続について打合せと、滋賀県医師会のHMネット視察の実施である。
- ・平成26年12月 役員・職員賞与の件 (豊田副会長・水野常任理事)  
原案どおり承認

## 医療時事ニュース (12月5日~12月16日)

※HMA-Netでも閲覧できます

- ご用心発信中 閉経後の不正出血があれば… 広島県医師会 温泉川梅代 12・5 中国夕刊
- 広島大 新学長に越智氏 世界的な研究大学に 12・6 読売・毎日・日経・中国 12・8 産経
- 病院の実力 広島編 大腸がん「負担少なく完治」増加 12・7 読売
- 思いを伝えるACP アドバンス・ケア・プランニングのすすめ 幼い息子にワイン贈る 本家好文先生 12・10 中国
- 専門医が診る ぜんそく 症状放置 重症化の恐れ 広島アレルギー呼吸器クリニック 保澤総一郎統括院長 12・10 中国
- 「FMちゅーピー健康ばんざい」中央通り乳腺検診クリニック 稲田陽子院長 佐々木ひとみ診療放射線技師 12・10 中国夕刊
- 広大の次期学長 改革推進に意欲 越智氏が会見 12・11 朝日
- 変わる広島大 権限強化 流れ一段と リーダーシップ 矢継ぎ早改革 戸惑いも 12・12 中国
- ご用心発信中 C型肝炎治療 広島県医師会 中西敏夫 12・12 中国夕刊
- 平和をたずねて 核の傷痕 医師の診た記録 体の深部傷つける 鎌田七男さん 12・16 毎日

### 事業主の皆様へ

## ひとりでも労働者を雇ったら、 労働保険に入る義務があります。

労働災害の治療には**病院で健康保険証が使えません**。労働保険未加入の場合、**保険料**を遡って徴収するほか、**労災保険給付に要した費用の40%~100%が事業主負担**となることもあります。

正社員はもとより、パート、アルバイト、臨時を含めて労働者を1人でも雇用している事業主は、労働保険(労災・雇用)に加入する義務がありますので、**すぐに労働保険の加入手続を行い、労働保険料を納付してください。**

(ただし、週所定労働時間20時間未満の労働者等は労災保険のみの加入となります。)

加入していない場合に、負傷した本人が、病院又は監督署へ訴え出て労災となるケースも多々あり、そうした場合には、事業主の多大な費用負担となります。労災事故が起こる前に、速やかに加入手続をしてください。

### お問い合わせは

- ・広島労働局総務部労働保険徴収課  
〒730-8538 広島市中区上八丁堀6-30 TEL(082)221-9246  
<http://hiroshima-roudoukyoku.jsite.mhlw.go.jp/>